

償還 運用報告書 (全体版)

<償還日 2021年2月15日>

世界好配当アドバンス・インフラ株式ファンドマネープールファンド

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／国内／債券	
信託期間	2011年3月10日から2021年2月15日までです。	
運用方針	安定した収益の確保を目指した運用を行います。	
主要投資対象	世界好配当アドバンス・インフラ株式ファンドマネープールファンド	短期公社債マザーファンド受益証券。
	短期公社債マザーファンド	わが国の公社債。
運用方法	短期公社債マザーファンドへの投資を通じて、主としてわが国の短期公社債に実質的に投資し、安定した収益の確保を目指した運用を行います。	
組入制限	世界好配当アドバンス・インフラ株式ファンドマネープールファンドの短期公社債マザーファンドの組入上限比率	制限なし。
	短期公社債マザーファンド	株式への投資は行いません。外貨建資産への投資は行いません。
分配方針	① 分配対象額の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の利子・配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。 ② 分配金額は、委託者が基準価額水準や市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。 ③ 留保益の運用については、特に制限を設けず、運用の基本方針に基づいた運用を行います。	

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

さて、「世界好配当アドバンス・インフラ株式ファンドマネープールファンド」は、この度、信託期間を満了し、償還の運びとなりました。

ここに、運用経過と償還内容をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

アセットマネジメントOne 株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2
<http://www.am-one.co.jp/>

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

コールセンター：0120-104-694
 受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで
 お客様のお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

世界好配当アドバンス・インフラ株式ファンドマネープールファンド

■最近5期の運用実績

決算期	基準価額			債券組入率	債券先物比率	純資産総額
	(分配落)	税込み分配金	期中騰落率			
	円	円	%	%	%	百万円
16期 (2019年2月15日)	9,973	0	△0.1	—	—	0.997322
17期 (2019年8月15日)	9,968	0	△0.1	66.1	—	0.996805
18期 (2020年2月17日)	9,966	0	△0.0	65.8	—	0.996609
19期 (2020年8月17日)	9,963	0	△0.0	87.3	—	0.996333
(償還日) 2021年2月15日	(償還価額) 9,962.44	0	△0.0	—	—	0.996244

(注1) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注2) 債券先物比率は、買建比率－売建比率です。

(注3) 当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を定めておりません。

(注4) △ (白三角) はマイナスを意味しています (以下同じ)。

■当期中の基準価額の推移

年月日	基準価額		債券組入率	債券先物比率
		騰落率		
(期首)	円	%	%	%
2020年8月17日	9,963	—	87.3	—
8月末	9,963	0.0	87.3	—
9月末	9,963	0.0	87.2	—
10月末	9,963	0.0	87.1	—
11月末	9,963	0.0	89.6	—
12月末	9,963	0.0	74.7	—
2021年1月末	9,963	0.0	74.6	—
(償還日)	(償還価額)			
2021年2月15日	9,962.44	△0.0	—	—

(注1) 騰落率は期首比です。

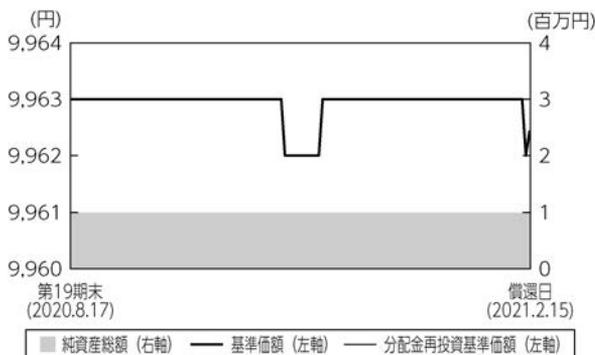
(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 債券先物比率は、買建比率－売建比率です。

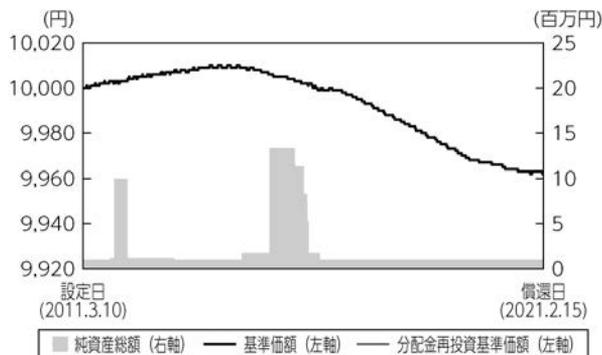
■設定以来の運用経過（2011年3月10日から2021年2月15日まで）

基準価額等の推移

＜第20期の基準価額等の推移＞



＜設定以来の基準価額等の推移＞



- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 「第20期の基準価額等の推移」の分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注4) 「設定以来の基準価額等の推移」の基準価額は、設定日前日を10,000として計算しています。分配金再投資基準価額は、設定日前日を10,000として指数化しています。
- (注5) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

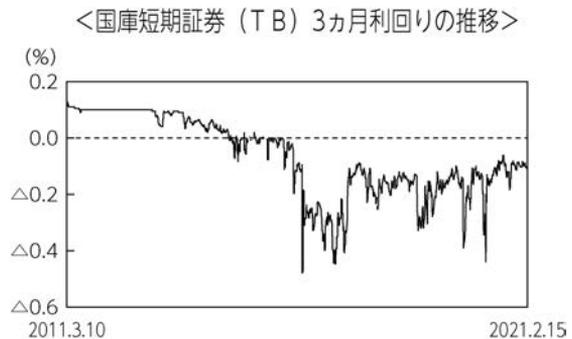
基準価額の主な変動要因

当期では短期公社債マザーファンド受益証券（以下「短期公社債マザーファンド」といいます。）への投資を通じて、わが国の短期公社債に実質的に投資し、安定した収益の確保を目指した運用を行いました。当期の基準価額は、信託報酬等の費用の支払いなどから下落しました。

設定来では、低金利環境下、信託報酬等の費用の支払いなどから、基準価額は設定時の10,000円から下落し、償還時には9,962円44銭となりました。

設定来の投資環境

設定来を通してみると、国内短期金融市場は3か月国庫短期証券利回りは0.1%台から△0.4%台で推移しました。日本銀行はリーマンショック以降の景気低迷を受けて金融緩和政策を続けており、長短金利ともに低下傾向で推移しました。さらに2016年にはマイナス金利政策が導入されたことで、短期金利には一段と低下圧力がかかりました。



※国庫短期証券（TB）3ヵ月利回りの低下は価格の上昇を示し、逆の場合は下落したことを示します。

設定来のポートフォリオについて

●当ファンド

「短期公社債マザーファンド」を通じてわが国の短期公社債に実質的に投資しました。

●短期公社債マザーファンド

残存1年以内の公社債を中心としたポートフォリオで運用を行う方針のもと、流動性や信用力を勘案し、残存1年以内の公社債を中心に運用を行いました。

このたび償還を迎えるにあたりまして、当ファンドへのご愛顧に心より感謝申し上げますとともに、今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

■ 1万口当たりの費用明細

項目	第20期		項目の概要
	(2020年8月18日 ～2021年2月15日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	3円	0.033%	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は9,963円です。
(投信会社)	(1)	(0.011)	投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(1)	(0.011)	販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	(1)	(0.011)	受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
合計	3	0.033	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

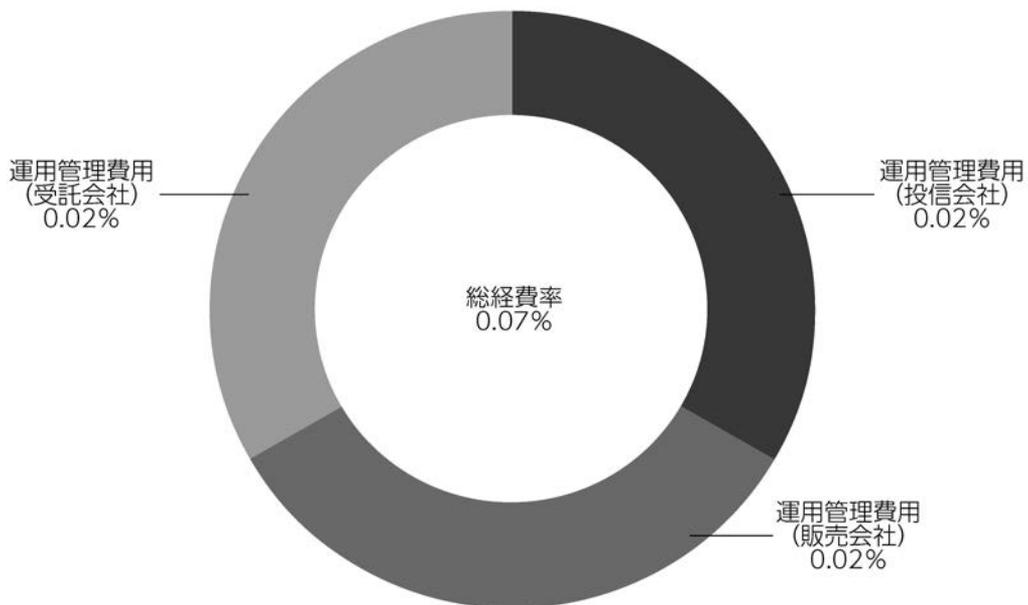
(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

◆総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.07%です。



(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況 (2020年8月18日から2021年2月15日まで)

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
短期公社債マザーファンド	千□ -	千円 -	千□ 937	千円 954

■利害関係人との取引状況等 (2020年8月18日から2021年2月15日まで)

期中の利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■自社による当ファンドの設定・解約状況

期首残高 (元本)	当期設定元本	当期解約元本	期末残高 (元本)	取 引 の 理 由
百万円 1	百万円 -	百万円 -	百万円 1	当初設定時または当初運用時における取得

■組入資産の明細

償還時における有価証券の組入れはありません。前期末の組入れは以下の通りでした。

親投資信託残高

	期首(前期末)
	□ 数
短期公社債マザーファンド	千□ 937

■投資信託財産の構成

2021年2月15日現在

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	996	100.0
投 資 信 託 財 産 総 額	996	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨ててあります。%は、小数点第2位を四捨五入しています。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2021年2月15日)現在

項 目	償 還 時
(A) 資 産	996,427円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	996,427
(B) 負 債	183
未 払 信 託 報 酬	183
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	996,244
元 本	1,000,000
償 還 差 損 益 金	△3,756
(D) 受 益 権 総 口 数	1,000,000口
1 万 口 当 た り 償 還 価 額(C/D)	9,962円44銭

(注) 期首における元本額は1,000,000円、当期中における追加設定元本額は0円、同解約元本額は0円です。

■損益の状況

当期 自2020年8月18日 至2021年2月15日

項 目	当 期
(A) 有 価 証 券 売 買 損 益	94円
売 買 益	94
(B) 信 託 報 酬 等	△183
(C) 当 期 損 益 金(A+B)	△89
(D) 前 期 繰 越 損 益 金	△4,252
(E) 追 加 信 託 差 損 益 金	585
(配 当 等 相 当 額)	(987)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△402)
(F) 合 計(C+D+E)	△3,756
償 還 差 損 益 金(F)	△3,756

(注1) (B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注2) (E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

■投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2011年3月10日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2021年2月15日		資産総額	996,427円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減又は追加信託	負債総額	183円
				純資産総額	996,244円
受益権口数	1,000,000口	1,000,000口	-口	受益権口数	1,000,000口
元本額	1,000,000円	1,000,000円	-円	1万口当たり償還金	9,962円44銭
毎計算期末の状況					
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万口当たり分配金	
				金額	分配率
第1期	1,000,000円	1,000,169円	10,002円	0円	0.00%
第2期	9,960,153	9,963,302	10,003	0	0.00
第3期	1,162,912	1,163,551	10,005	0	0.00
第4期	1,162,912	1,163,725	10,007	0	0.00
第5期	1,000,000	1,000,834	10,008	0	0.00
第6期	1,000,000	1,000,969	10,010	0	0.00
第7期	1,736,837	1,738,421	10,009	0	0.00
第8期	1,736,837	1,738,029	10,007	0	0.00
第9期	13,319,488	13,325,269	10,004	0	0.00
第10期	1,736,837	1,737,177	10,002	0	0.00
第11期	1,000,000	999,925	9,999	0	0.00
第12期	1,000,000	999,494	9,995	0	0.00
第13期	1,000,000	998,978	9,990	0	0.00
第14期	1,000,000	998,455	9,985	0	0.00
第15期	1,000,000	997,939	9,979	0	0.00
第16期	1,000,000	997,322	9,973	0	0.00
第17期	1,000,000	996,805	9,968	0	0.00
第18期	1,000,000	996,609	9,966	0	0.00
第19期	1,000,000	996,333	9,963	0	0.00

償還金のお知らせ

1万口当たり償還金（税引前）	9,962円44銭
----------------	-----------

償還乗換えの優遇措置の適用について

当ファンドの償還金をもって他の証券投資信託をお求めになる場合には、購入時手数料のうち所定の額を返戻または割引く措置の適用を受けられる場合があります。優遇措置の適用は販売会社によって異なりますので、詳しくは販売会社までお問い合わせ下さい。

短期公社債マザーファンド

運用報告書

第14期（決算日 2020年8月24日）

（計算期間 2019年8月23日～2020年8月24日）

短期公社債マザーファンドの第14期の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	原則、無期限です。
運用方針	主としてわが国の短期公社債に投資し、利子等の安定した収益の確保をはかることを目的として運用を行います。
主要投資対象	わが国の公社債を主要投資対象とします。
主な組入制限	株式への投資は行いません。外貨建資産への投資は行いません。

■最近3期の運用実績

決算期	基準 価額	期騰落		債券 組入比率	債券 先物比率	純資産 総額
		騰	落			
12期(2018年8月22日)	円 10,188	% △0.1		% -	% -	百万円 375
13期(2019年8月22日)	10,182	△0.1		69.0	-	365
14期(2020年8月24日)	10,181	△0.0		91.1	-	357

(注1) 債券先物比率は、買建比率-売建比率です。

(注2) 当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を定めておりません。

(注3) △（白三角）はマイナスを意味しています（以下同じ）。

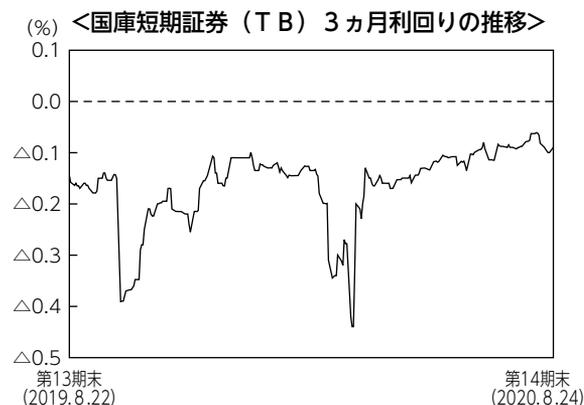
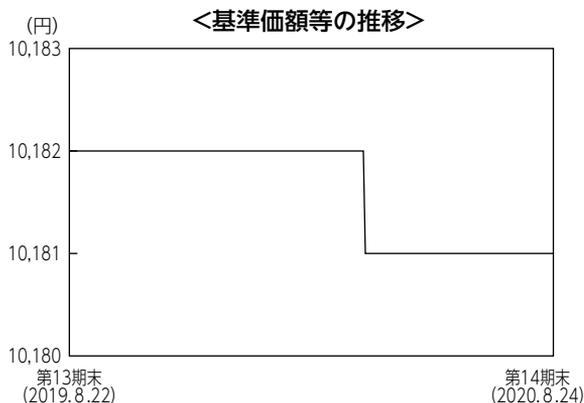
■当期中の基準価額の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
		騰 落 率	騰 落 率		
(期 首) 2019年 8 月22日	円 10,182	% -	% -	% 69.0	% -
8 月 末	10,182	0.0	69.0	-	
9 月 末	10,182	0.0	68.9	-	
10 月 末	10,182	0.0	68.8	-	
11 月 末	10,182	0.0	68.8	-	
12 月 末	10,182	0.0	68.8	-	
2020年 1 月 末	10,182	0.0	68.7	-	
2 月 末	10,182	0.0	68.6	-	
3 月 末	10,182	0.0	14.8	-	
4 月 末	10,181	△0.0	91.4	-	
5 月 末	10,181	△0.0	91.3	-	
6 月 末	10,181	△0.0	91.2	-	
7 月 末	10,181	△0.0	91.1	-	
(期 末) 2020年 8 月24日	10,181	△0.0	91.1	-	

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 債券先物比率は、買建比率－売建比率です。

■当期の運用経過（2019年8月23日から2020年8月24日まで）



※国庫短期証券（TB）3ヵ月利回りの低下は価格の上昇を示し、逆の場合は下落したことを示します。

基準価額の推移

当ファンドの基準価額は、前期末比で0.01%下落しました。

基準価額の主な変動要因

基準価額の変動要因として保有債券からの利息収入などのプラス要因はありましたが、マイナス金利による影響が大きく前期末比で基準価額は下落しました。

投資環境

国内短期金融市場では、3ヵ月国庫短期証券利回りは日銀の金融緩和政策の影響からマイナス圏で推移しました。日銀が黒田総裁の第2期就任以降も「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」を続けており、国債利回りには低下圧力がかかっていることが要因となりました。

ポートフォリオについて

残存期間の短い公社債などで運用を行いました。

今後の運用方針

引き続き短期公社債などを中心に投資を行い、安定した収益の確保を目指します。市場環境によっては、目標とする運用ができない場合があります。

■ 1万口当たりの費用明細

計算期間中に発生した費用はありません。

■ 売買及び取引の状況 (2019年8月23日から～2020年8月24日まで)

公社債

		買付額	売付額
		千円	千円
国	内 地方債証券	327,357	— (250,000)

(注1) 金額は受渡代金です(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

■ 利害関係人との取引状況等 (2019年8月23日から2020年8月24日まで)

期中の利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細

公社債

(A) 債券種類別開示

国内（邦貨建）公社債

区 分	当 期				末		
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うち B B 格 以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
					5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
地 方 債 証 券	千円 323,830	千円 325,906	% 91.1	% 80.0	% -	% -	% 91.1
合 計	323,830	325,906	91.1	80.0	-	-	91.1

(注1) 組入比率は、期末の純資産総額に対する評価額の比率であり、小数点第2位を四捨五入しています。

(注2) 無格付銘柄については、B B格以下に含めて表示しています。

(B) 個別銘柄開示

国内（邦貨建）公社債銘柄別

銘 柄	当 期		末	
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
(地方債証券)	%	千円	千円	
22年度9回 千葉県公募公債	1.2200	14,300	14,357	2020/12/25
27年度3回 千葉市公募公債	0.1300	39,530	39,545	2020/12/25
96回 共同発行市場公募地方債	1.2900	270,000	272,003	2021/03/25
合 計	-	323,830	325,906	-

■投資信託財産の構成

2020年8月24日現在

項 目	当 期		末	
	評 価 額	比 率	評 価 額	比 率
公 社 債	千円 325,906	% 91.1	千円 325,906	% 91.1
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	31,917	8.9	31,917	8.9
投 資 信 託 財 産 総 額	357,824	100.0	357,824	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨ててあります。%は、小数点第2位を四捨五入しています。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2020年8月24日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	357,824,607円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	30,153,642
地 方 債 証 券(評価額)	325,906,824
未 収 利 息	1,372,900
前 払 費 用	391,241
(B) 負 債	-
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	357,824,607
元 本	351,462,046
次 期 繰 越 損 益 金	6,362,561
(D) 受 益 権 総 口 数	351,462,046口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額(C/D)	10,181円

(注1) 期首元本額 358,828,662円
 追加設定元本額 0円
 一部解約元本額 7,366,616円

(注2) 期末における元本の内訳

新光ビュア・インド株式ファンド	218,092,300円
新光ブラジル債券ファンド	107,294,012円
世界好配当アドバンスト・インフラ株式ファンド円コース	3,075,095円
世界好配当アドバンスト・インフラ株式ファンド豪ドルコース	12,848,750円
世界好配当アドバンスト・インフラ株式ファンドブラジルレアルコース	8,690,514円
世界好配当アドバンスト・インフラ株式ファンド南アフリカランドコース	523,497円
世界好配当アドバンスト・インフラ株式ファンドマネーボールファンド	937,878円
期末元本合計	351,462,046円

■損益の状況

当期 自2019年8月23日 至2020年8月24日

項 目	当 期
(A) 受 取 利 息 等 収 益	3,494,602円
受 取 利 息	3,535,132
支 払 利 息	△40,530
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△3,534,698
売 買 損	△3,534,698
(C) 当 期 損 益 金(A+B)	△40,096
(D) 前 期 繰 越 損 益 金	6,536,041
(E) 解 約 差 損 益 金	△133,384
(F) 合 計(C+D+E)	6,362,561
次 期 繰 越 損 益 金(F)	6,362,561

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (E)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。